



子どもたち自身で「命を守る」ことができるように「交通教室」を実施

交通安全についての意識を高めるとともに、正しいルールやマナーに基づいた安全な自転車の乗り方や歩き方についての体験的な学習を、4月26日(金)に行いました。講師として、大津町交通安全協会から講習員の三池さん、馬場さん、菊陽町からは、交通指導員の高田さん、弓削さん、役場から、坂本さん、豊住さんをお迎えして、講話と実技訓練を行いました。この教室の中で、子どもたちは、次のようなことを学びました。

【交通安全の大切なルール】

(1) 道路をわたるときは、かならず「止まる」「みる」

【横断をする時の大切な約束】

(1) 遊びながらの横断はしません。
(2) 青信号がチカチカしたら、次の信号まで待ちます。

【自転車に乗るときに注意すること】

(1) 2人乗りはしません。
(2) ブレーキ、タイヤ、ベル、ヘルメット等の点検を必ずしてから乗ります。

上記の点につきまして、子どもたちが、これからの生活の中で生かしながら、安全で楽しい生活を送れることを願っています。ご家庭でも、日頃から安全意識と安全な生活について話題にいただければ幸いです。



白水台地の陽光「さん」



運動会に向けて動き出した高学年!

5月に運動会が実施されるために、職員は早くから準備を進めていましたが、それと平行するように、4月25日、高学年が運動会に向けて動き出しました。スローガンやマスコット、歌やダンス等の情報交換を、応援団「結団式」として行いました。今週末には、学校全体での「結団式」も予定されています。この運動会をとおして、更に高学年が成長してくれることを期待しています。



「あいさつ」と「学校をきれいに」について

子どもたちに、年度当初3点お願いしました。その中の1つ「あいさつと学校をきれいに」について、全校集会で次のような話をしました。校長先生の1日は、まず朝起きて家族に「おはようございます。」というあいさつで始まります。最初は、毎日顔を合わせる家族にあいさつをするなんて、照れくさい感じもしていましたが、いつの間にか、あいさつをするのが普通になっていました。やはり続けることが大切です。そこで皆さんにも、家庭や学校であいさつを続けて欲しいと思います。そして、あいさつをすると気持ちよく1日が始まるということを感じて欲しいと思います。100点満点は難しいので、6月までに95点を目指してください。掃除についても、今とても頑張っていますが、お話をしないで掃除をしたり、時間いっぱい掃除をしたりして、95点を目指してください。このような話をしました。ご家庭でも、何か1つ目標を持って実践してみたいかがでしょうか。日々のちょっとした心がけで、子どもたちは成長していきます。

